

令和元年9月27日提出

# 教育委員会会議案

木更津市教育委員会

# 木更津市教育委員会会議日程

開 会 令和元年9月27日(金) 午後1時00分

1 開 会 宣 言

2 会議録署名人の指名 渡部 佳子 委員

3 前回会議録作成の報告 高澤 茂夫 教育長 ・ 武井 紀夫 委員

4 付 議 議 案

議 案 番 号	件 名	頁
議 案 第 34 号	令和元年度教育功劳者の表彰について	2

5 報 告 事 項

(1) 報告第9号 臨時代理の報告について  
市議会の議決を要する事件の議案（令和元年度教育費9月補正  
予算案）について(10P)

6 そ の 他

7 閉 会 宣 言

議案第34号

令和元年度教育功労者の表彰について

令和元年度教育功労者の被表彰該当者について、木更津市教育委員会表彰規程（昭和44年木更津市教育委員会訓令第3号）第3条及び木更津市教育委員会組織及び運営規則（昭和61年木更津市教育委員会規則第1号）第5条第9号の規定により、候補者名簿を別紙のとおり提出し、議決を求める。

令和元年9月27日提出

木更津市教育委員会教育長 高 澤 茂 夫

提案理由

木更津市における教育、学術又は文化の振興に関し、特に顕著であった個人又は団体を教育功労者として表彰しようとするものである。

令和元年度教育功労被表彰候補者名簿

氏名	所属・職	勤務年数	功 績	備 考
佐藤 千明 (■歳)	木更津市立 清見台 小学校  校 長	37年 6月	<p>校長として学校経営にあたり2校目になる。勤務37年6月。その内、本市16年6月勤務。この間、教科指導、生徒指導、学校経営と幅広くその手腕を発揮した。特に国語科では、卓越した識見と指導力をもって、近隣市小・中学校の国語科指導の向上・発展に尽力した。</p> <p>現在、木更津市特別支援連絡協議会委員長として、本市小・中学校特別支援教育の充実・発展に指導力を発揮している。また、千葉県長研生の会会長を務め、児童・生徒の資質・能力を育む効果的な指導法を身につけた教員の育成に、大きく貢献した。</p> <p>以上、本市の教育推進に寄与した功績は大である。</p>	表彰規程 第2条 第1号 該 当
田村 淳也 (■歳)	木更津市立 八幡台 小学校  校 長	33年 6月	<p>学校職員の全幅の信頼のもと、保護者や地域社会とも連携を図りながら学校教育の様々な諸課題に取り組み、堅実な学校経営を行っている。また、職員の自主性を尊重しながら、若手教員だけでなく中堅・ベテラン教員に対しても、学習指導の充実や学級経営・生徒指導の課題解決に向けて、積極的に指導・助言を行い、着実にその成果を上げている。在職34年中、本市では22年勤務（教育委員会勤務を含む）した。</p> <p>この間、君津地方社会教育協会副会長、会長を務め、木更津市及び君津地方の教育の向上・発展、社会教育の充実に寄与した。平成13年度に社会教育主事となり、公民館に勤務し、その後も市教育委員会等の行政分野において学校と地域社会をつなぐ先駆者的役割を果たしてきた。木更津市特別支援連絡協議会委員長、木更津市教育研究会生活部会長を務め、本市の生活科教育、小・中学校特別支援教育の充実・発展に指導力を発揮した。</p> <p>地域・保護者との信頼関係を築き、地域行事や会議等にも積極的に参加し、保護者・地域からの信頼も絶大である。</p> <p>以上、本市の教育推進に寄与した功績は大である。</p>	表彰規程 第2条 第1号 該 当

<p>廣部 昌弘 (■歳)</p>	<p>木更津市立 木更津第一 中学校  校 長</p>	<p>37年 6月</p>	<p>木更津市内の中学校に18年6月、木更津市教育委員会学校教育課10年、まなび支援センター1年と木更津市内の学校、行政に合わせて29年6月勤務した。太田中学校長、教育委員会参事兼学校教育課長、木更津第一中学校長を歴任し、社会科教育の振興、自己肯定感を高める生徒指導の推進に尽力した。 また、常に保護者、地域から信頼される学校づくりを意識した学校経営を推進し、木更津教育の充実に大きく貢献した。 以上、本市の教育推進に寄与した功績は大である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第1号 該 当</p>
<p>矢野 直明 (■歳)</p>	<p>木更津市立 木更津第二 中学校  校 長</p>	<p>35年 6月</p>	<p>校長として学校経営にあたり2校目となる。生徒・職員に対して、常に思いやりの心を持ちながら温かく接するとともに、高い見地から職員の指導にあたっている。豊かな人間性の育成を第一に掲げて学校経営を進め、保護者・地域住民との連携を深めながら信頼される学校づくりに努めている。豊かな人間性と確かな指導力を兼ね備え、生徒・職員はもとより保護者・地域住民からの信頼も厚い。在職年数36年。内、本市6校24年勤務。 この間、君津地方小中学校長会生徒指導部長、君津地方教育研究会生徒指導部会長等を歴任し、卓越した識見と指導力で本市のみならず君津地方全体の生徒指導の充実・発展に大いに貢献した。 以上、本市の教育推進に寄与した功績は大である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第1号 該 当</p>

<p>北川 久雄 (■歳)</p>	<p>木更津市立 富来田 小学校  教 頭</p>	<p>36年 6月</p>	<p>管理職として風通しのよい職員室作りに向けて職員との会話を重視するなど学校経営、生徒指導などの課題解決に粘り強く取り組んだ。また、若年層教職員への指導・助言を的確に行っている。</p> <p>在職年数36年6月。内、本市内延べ6校24年6月と行政2年間の26年6月勤務。この間、木更津市教育研究会理科教育研究部会事務局、千葉県教育研究会理科教育研究部会提案者・司会者・講師、及び同君津大会小学校事務局長、君津地方理科論文審査会講師、木更津市科学工夫論文審査会講師、市内小学校の校内研修講師、自然観察会講師等を務め、木更津市の理科教育に大きく寄与した。特に、平成12年度「ケナフの樹皮からハガキ作り」で金瀬教育奨励賞優良賞を受賞するなど研究に対する意欲も旺盛で若手の手本として率先垂範している。木更津市教務主任会及び市教育研究会事務局、木更津市教務主任会副会長、木更津市教頭会市教育研究会副会長として市研業務現場移行に寄与した。</p> <p>馬来田小富岡小統合準備会PTA部会長としてスムーズな統合とPTA組織の再編成に尽力した。</p> <p>以上、本市の教育推進に寄与した功績は大である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第1号 該 当</p>
<p>越川 茂夫 (■歳)</p>	<p>木更津市立 鎌足中学校  教 頭</p>	<p>36年 6月</p>	<p>昭和58年4月、昭和中学校教諭として着任。その後5校で31年にわたり教諭として教育への使命感と豊かな見識を持って学校教育に携わった。さらに平成26年4月から千葉県木更津市立木更津第二中学校教頭、木更津市立岩根西中学校教頭を経て、現在千葉県木更津市立鎌足中学校教頭として、5年6月にわたり学校教育に従事し本県、本市の学校教育の発展に多大な功績を残した。</p> <p>その間、平成17年には木更津市数学部会事務局長、17年～29年木更津市算数・数学検定実行委員、平成27年～平成29年君津地方算数・数学部会副会長、平成28年～平成29年千葉県算数・数学教育研究大会君津大会実行委員等を務めた。</p> <p>常に生徒・職員のために、自己の能力・技術力の向上を図る姿は教育公務員として他の模範である。</p> <p>以上、本市の教育推進に寄与した功績は大である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第1号 該 当</p>

<p>伊藤 裕美 (■歳)</p>	<p>木更津市立 木更津第一 小学校  教諭</p>	<p>37年 6月</p>	<p>昭和57年木更津市立請西小学校教諭を振り出しに、袖ヶ浦市立奈良輪小学校、木更津市立高柳小学校、岩根小学校、君津市立南子安小学校、木更津市立請西小学校、木更津第一小学校の各校で、主に音楽専科の教諭として37年6月勤務した。この間、学級担任や音楽主任を歴任し、学校の中核として、その指導力を発揮した。特に、本校も含めて各勤務校では、合唱指導や合奏指導に熱心に取り組み、音楽好きな児童の育成に努めるとともに、高学年を中心とした合唱部を編成して、市内や君津地方の音楽会に参加するなどして、子どもたちの歌唱力の育成に大きく貢献した。さらに、本校では、学校支援ボランティア担当として、ボランティアとの調整や積極的な活用を図り、地域連携の推進役として活躍した。</p> <p>また、君津地方教育研究会音楽部会事務局長として、研究及び後進の指導に力を注ぎ、音楽部会の中心的な役割を担い、君津地方や木更津市の音楽教育の発展に寄与するとともに、後進の育成にも努めた功績は誠に大である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第1号 該当</p>
<p>星野志げ子 (■歳)</p>	<p>木更津市立 富来田 小学校  教諭</p>	<p>39年 6月</p>	<p>現在、特別支援学級の担任として、日頃より児童とのコミュニケーションを大切に、多くの児童に声をかけている。また、木更津市が力を入れているボランティア活動のボランティアコーディネーターとして地元在住の利を生かし、地域のボランティアとの連携に熱心に取り組んでいる。</p> <p>在職年数39年6月。内、本市内延べ6校21年6月勤務。</p> <p>この間、木更津市教育研究会学級経営部会事務局を務め、木更津市の学級経営に関する研究に大きく寄与した。君津市では、教育研究会音楽部会の提案者、袖ヶ浦市では特別支援部会の事務局も務めた。</p> <p>特別支援教育を16年間に渡り携わり、市内でも4年間特別支援学級の経営に尽力した。特に、待つことにより自分にもできるという児童に自信を持たせることを日頃より心がけるなど、児童の自主性を育てる指導やいけないことはいけないということを教える指導の姿勢に保護者からの信頼も厚い。本校では、児童や施設との信頼関係を築き、日々、指導方法の工夫改善に努めた。</p> <p>以上、本市の教育推進に寄与した功績は大である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第1号 該当</p>

<p>鈴木 一枝 (■歳)</p>	<p>木更津市立 畑沢小学校  教 諭</p>	<p>38年 6月</p>	<p>長年にわたり言語障害通級指導教育において尽力しており、通級指導教室に通う児童一人一人のニーズを考慮したコミュニケーション能力の育成に努めるなど、子どもや保護者の心に寄り添った指導に定評がある。</p> <p>平成9年から木更津市の幼児言語教室において、また平成15年からは木更津市立幼児言語センターにおいて、就学前の幼児への言語指導にあたり、木更津市の言語障害教育の充実・発展に大きく寄与した。</p> <p>幼児言語教室や、特別支援学校での指導経験を経て自己研鑽を積み重ねた実績は、地域の言語・難聴部会研究会において実践発表され、通級指導に関わる多くの教諭の手本となっている。</p> <p>また、個別指導とともに、学級担任など子どもと関わる教職員との協働を大切にしており、日常的に情報共有を大切にしている指導にあたる姿勢は、子どもや保護者のみならず、教職員からの信頼も厚い。</p> <p>以上、本市の教育推進に寄与した功績は大である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第1号 該 当</p>
<p>緒形由美子 (■歳)</p>	<p>木更津市立 真舟小学校  教 諭</p>	<p>39年 6月</p>	<p>昭和55年4月、袖ヶ浦町立中川小学校教諭。その後、木更津市立西清小学校他、木更津市・君津市で4校、そして、現在の木更津市立真舟小学校に至る。</p> <p>その間、学級担任・教科主任・研究主任等としてその力を十分に発揮した。世話好きで豊かな人間性を有し、教科指導や生徒指導にも優れ、児童はもとより教職員等からも評価を得ている。</p> <p>特に、道徳教育に造詣が深く、道徳的価値についてのねらいを明確にし、考えを深められる授業を心がけ、道徳性を育くもうとする児童を多く育てることに貢献した。</p> <p>また、教育に対する熱い思いをもって、この40年間、真面目に取り組んできた姿は、何ものにも代えがたい教員としての素晴らしい功績である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第1号 該 当</p>



<p>鶴岡 宗一 (■歳)</p>	<p>木更津市立 岩根中学校  教諭</p>	<p>36年 6月</p>	<p>勤務36年6月。その内、本市に22年6月勤務。この間、教科指導、学級経営、学年経営に加え、研究主任や生徒指導主任と幅広くその手腕を発揮された。</p> <p>平成22年度から平成23年度にかけて、木更津市研究指定校にあたり、研究主任として「いのちを尊重する心や道徳心の育成を目指して」というテーマで木更津市内の小中学校に研究実践発表を行い、道徳教育の推進に寄与した。</p> <p>平成24年から平成26年にかけて、生徒指導主任として、様々な家庭環境の生徒の指導に邁進し、地域とともに歩んでいく学校経営に尽力して多くの成果を挙げた。</p> <p>卓越した識見と指導力を評価され、平成26年度に木更津市生徒指導連絡会事務局として、本市生徒指導の発展と向上に貢献された。</p> <p>以上、本市の教育推進に寄与した功績は大である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第1号 該当</p>
<p>中澤 恵 (■歳)</p>	<p>木更津市立 東清小学校  事務長</p>	<p>38年 6月</p>	<p>昭和55年松戸市立河原塚小学校主事に奉職し、その後、平成2年木更津市立高柳小にて主任主事、平成7年袖ヶ浦市立昭和中学校にて副主査、そして、平成18年袖ヶ浦市立昭和小学校にて事務長となり現在に至る。</p> <p>その間、君津地方及び木更津市教育研究会事務部会の事務局を数年間ずつ努めたり、平成21年度～平成27年度には、木更津市学校事務の共同実施班長を、平成28年度～平成30年度には、同副班長を務めたりと長年に渡り学校事務の推進及び発展に寄与した。</p> <p>また、常に見通しを持つて的確かつ効率的な事務処理を行うとともに、専門的な知識・技能を有し、自校の教職員や他校の事務職員への指導助言を積極的に行いながら手腕を発揮してきた。</p> <p>子どもや保護者を大切に、事務の面から子ども達一人一人の学校生活を支援したり、生徒指導面から学校経営に寄与したりすることも心がけており、同僚からの人望も大変厚い存在である。</p> <p>以上、本市の教育推進に寄与した功績は大である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第1号 該当</p>

<p>松本 衣江 (■歳)</p>	<p>木更津市 スポーツ 推進委員会  書記</p>	<p>12年 6月</p>	<p>木更津市スポーツ推進委員就任以来、12年6月の間、各種軽スポーツの普及等に積極的に取り組み、木更津市の社会体育振興の発展に寄与している。また、地区および市主催の各種大会、イベントの運営に積極的に取り組み、市の生涯スポーツの振興に貢献している。</p> <p>特に市民歩け歩け大会・君津スポーツ・レクリエーション祭では中心として関わり、優れた調整力を発揮した運営で市民との信頼関係の構築などに努めている。</p> <p>また、日本スポーツ協会なぎなた指導員の資格を有しており、平成22年度には「なぎなた潮見会」を設立し、なぎなたの普及、振興に尽力している。</p> <p>以上、本市の社会体育の振興に対する功績は多大である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第3号 該当</p>
<p>木更津 ユネスコ 協会</p>		<p>42年 6月</p>	<p>活動方針として、「平和の文化実践活動」「世界寺子屋運動」「世界遺産・地域遺産活動」の3つの柱を掲げている。</p> <p>主な活動は、外国人英語指導助手（ALT）の激励会。ユネスコ精神に基づいて教育・科学・文化に貢献した個人・団体を対象にしたユネスコ大賞事業の実施。書き損じハガキ回収を通じた世界寺子屋運動や、世界遺産保護など国際援助協力の推進。生涯学習フェスティバルに参加して地域の教育文化の発展への寄与。</p> <p>この他、県外研修会及び文化、芸術等の講演会を実施し、平成25年度に木更津市を会場に千葉県ユネスコ大会を開催したほか、令和元年度には「2019かずさ水プロジェクト」を開催するため、実行委員会の一員に加わり活動している。</p> <p>以上、本市の社会教育の振興に対する功績は多大である。</p>	<p>表彰規程 第2条 第4号 該当</p>

報告第9号

臨時代理の報告について

木更津市教育委員会組織及び運営規則（昭和61年木更津市教育委員会規則第1号）第6条第1項の規定により、別紙のとおり臨時代理をし処理したので、同条第2項の規定により報告する。

令和元年9月27日提出

木更津市教育委員会教育長 高 澤 茂 夫

教育委員会の議決事項の臨時代理

木更津市教育委員会組織及び運営規則（昭和61年木更津市教育委員会規則第1号）第6条第1項の規定により会議を招集する暇がないと認めるので、次のとおり臨時代理し処理する。

令和元年8月27日

木更津市教育委員会教育長 高 澤 茂 夫

臨時代理第6号

市議会の議決を要する事件の議案（令和元年度教育費9月補正予算案）について

別紙のとおり

木教総第323号

令和元年8月27日

木更津市長 渡辺 芳 邦 様

木更津市教育委員会

教育長 高 澤 茂 夫

(公印省略)

令和元年9月市議会定例会に附議する教育委員会に係る予算議案の意見聴取  
について(回答)

令和元年8月20日付け木財第455号で意見を求められました標記の件につきまして、  
意見はございません。

# 令和元年度9月補正予算一覧

部等名 教育委員会

歳入

(単位：千円)

款	項	目	当初予算額 (A)	予算現額 (B)	補正額 (C)	補正後の額 (B+C)	
50	分担金及び負担金	15 教育費負担金	4,715	4,715	0	4,715	
55	使用料及び手数料	30 教育使用料	18,163	18,163	0	18,163	
60	国庫支出金	15 教育費国庫負担金	36,836	36,836	0	36,836	
		10 国庫補助金	50,146	50,146	0	50,146	
65	県支出金	5 県負担金	156	156	0	156	
		10 県補助金	3,611	3,611	0	3,611	
		15 県委託金	35 教育費県委託金	0	193	0	193
			40 事務処理の特例にかかる県委託金	55	55	0	55
70	財産収入	5 財産運用収入	7	7	0	7	
75	寄附金	5 寄附金	0	0	2,000	2,000	
80	繰入金	35 生涯学習基金繰入金	0	0	0	0	
		45 学校教育施設整備基金繰入金	0	0	0	0	
90	諸収入	10 市預金利子	0	0	0	0	
		30 雑入	8 給食事業収入	633,117	633,117	0	633,117
			15 雑入	39,263	39,263	0	39,263
95	市債	5 市債	425,400	464,600	0	464,600	
計			1,211,469	1,250,862	2,000	1,252,862	

## 令和元年度 9 月補正予算一覧

部等名

教育委員会

歳出

(単位：千円)

款 項 目	当初予算額	予算現額 (A)	補正額 (B)	補正後の額 (A+B)
50 教育費	4,291,809	4,344,528	3,135	4,347,663
5 教育総務費	477,478	477,478	0	477,478
5 教育委員会費	17,450	17,450	0	17,450
10 事務局費	361,295	361,295	0	361,295
17 まなび支援センター費	98,733	98,733	0	98,733
10 小学校費	898,413	898,866	2,000	900,866
5 学校管理費	515,900	516,160	2,000	518,160
10 教育振興費	147,785	147,978	0	147,978
15 学校建設費	234,728	234,728	0	234,728
15 中学校費	512,519	512,519	0	512,519
5 学校管理費	245,437	245,437	0	245,437
10 教育振興費	99,463	99,463	0	99,463
15 学校建設費	167,619	167,619	0	167,619
20 幼稚園費	0	0	0	0
5 教育振興費	0	0	0	0
25 社会教育費	988,559	1,040,825	0	1,040,825
5 社会教育総務費	161,518	161,518	0	161,518
10 青少年育成費	11,930	11,930	0	11,930
15 公民館費	476,295	476,295	0	476,295
20 図書館費	120,427	120,427	0	120,427
25 少年自然の家費	12,594	12,594	0	12,594
27 博物館費	199,516	251,782	0	251,782
30 生涯学習まちづくり推進事業費	6,279	6,279	0	6,279
30 保健体育費	1,414,840	1,414,840	1,135	1,415,975
20 学校給食費	1,414,840	1,414,840	1,135	1,415,975

木財第455号  
令和元年8月20日

木更津市教育委員会教育長様

木更津市長 渡辺 芳邦  
(公印省略)

令和元年9月市議会定例会に附議する教育委員会に係る予算議案の  
意見聴取について

このことについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年  
法律第162号）第29条の規定により、別添のとおり予算に関する説明書案  
を送付します。

【問合せ先】

担当：財務部財政課 緒形

内線：303





2. 歳入

(単位：千円)

37款 地方特例交付金 60款 国庫支出金 65款 県支出金

款 項 目	補正前の 予算額	補 正 予 算 額	計	節		説 明
				区 分	金 額	
37 地方特例交付金	426,819	△ 5,859	420,960			
20 子ども・子育て支 援臨時交付金	301,819	△ 5,859	295,960			
5 子ども・子育て 支援臨時交 付金	301,819	△ 5,859	295,960	5 子ども・子育て 支援臨時交 付金	△ 5,859	
60 国庫支出金	7,843,483	53,646	7,897,129			
10 国庫補助金	2,050,085	53,646	2,103,731			
10 民生費国庫補 助金	760,849	53,646	814,495	5 社会福祉費補 助金	1,324	1. 地域生活支援事業費等国庫補助金 2. 障害者総合支援事業費補助金
				10 児童福祉費補 助金	50,804	1. 未婚の児童扶養手当受給者臨時・特別給付金給付事業費国庫補助金 2,491 2. 子ども・子育て支援交付金 3,159 3. 子ども・子育て支援事業費補助金 45,154
				15 生活保護費補 助金	1,518	
65 県支出金	3,228,836	17,034	3,245,870			
10 県補助金	1,020,254	17,034	1,037,288			
10 民生費県補助 金	735,435	3,359	738,794	5 社会福祉費補 助金	200	1. 地域生活支援事業費等県補助金
				10 児童福祉費補 助金	3,159	1. 子ども・子育て支援交付金
20 農林水産業費 県補助金	218,446	13,675	232,121	5 農業費補助金	13,675	1. 鳥獣被害防止総合対策交付金 11,013 2. 耕作放棄地再生推進事業補助金 35 3. 農業雇用労働力対策就業環境整備事業補助金 500

65款 県支出金 70款 財産収入 75款 寄附金 80款 繰入金 90款 諸収入 95款 市債 (単位：千円)

款 項 目	補正前の 予算額	補 正 予 算 額	計	節		説 明
				区 分	金 額	
70 財産収入	59,985	9,736	69,721			4. 人・農地問題解決加速化支援事業補助金 64
5 財産運用収入	59,984	9,736	69,720			5. 「環境にやさしい農業」推進事業費補助金 2,063
10 利子及び配当 金	5,081	9,736	14,817	15 株式配当金	9,736	1. 株式会社ジェイコム千葉株式配当金
75 寄附金	101,031	2,000	103,031			
5 寄附金	101,031	2,000	103,031			
30 教育費寄附金	0	2,000	2,000	10 小学校費寄附 金	2,000	
80 繰入金	1,301,590	△ 20,223	1,281,367			
5 基金繰入金	1,301,590	△ 20,223	1,281,367			
5 財政調整基金 繰入金	1,235,986	△ 24,010	1,211,976	5 財政調整基金 繰入金	△ 24,010	
18 霊園基金繰入 金	30,399	3,787	34,186	5 霊園基金繰入 金	3,787	
90 諸収入	1,233,782	5,859	1,239,641			
30 雑入	858,020	5,859	863,879			
8 給食事業収入	633,117	5,859	638,976	25 保育園給食費 現年度分	5,859	
95 市債	2,808,600	60,000	2,868,600			
5 市債	2,808,600	60,000	2,868,600			
53 臨時財政対策 債	1,437,000	60,000	1,497,000	5 臨時財政対策 債	60,000	

(単位：千円)

50款 教育費

款 項 目	補正前の 予算額	補正予算額	計	補正予算額の財源内訳				節		説 明
				特 定 財 源			一般財源	区 分	金 額	
				国県支出金	地方債	その他				
50 教育費	4,708,503	3,135	4,711,638			2,000	1,135			
10 小学校費	898,866	2,000	900,866			2,000	0			
5 学校管理費	516,160	2,000	518,160			2,000	0	12 役員費	14	1. 学校施設改修事業費
30 保健体育費	1,414,840	1,135	1,415,975				1,135	15 工事請負費	1,986	(1) 中郷小学校倉庫新築工事費
20 学校給食費	1,414,840	1,135	1,415,975				1,135	11 需用費	1,135	1. 学校給食を活用した地域活性化事業費